

資料4 審査基準表

審査項目	審査・評価の対象	配点
1 利用環境	ログイン、表示制御、想定利用規模（約 100 課、同時 5 名以上）、LGWAN 環境下での利用等の必須要件を全て満たした上で、データダウンロードや PDF 出力といった任意要件にも対応している	10 点
2 管理機能	月次データ登録、複数年度データ登録、データマート構築、データの前処理・仮名化匿名化、操作ログの取得・権限管理等の必須要件を全て満たした上で、住所の町丁目単位加工や要件に定めた以外のデータ搭載といった任意要件にも対応している	9 点
3 セキュリティ	セキュリティパッチの迅速な適用、ファイアウォール・ウイルス対策による不正アクセス防止、適切な利用者管理、災害時の復旧対策等、必須要件全般について具体的かつ高い水準の対策が示されている	9 点
4 データ分析機能	■ グラフ・チャート描画、地図情報表示、ダッシュボード機能、データ集計、将来推計等の必須要件全般に加え、地域別・世帯別・年齢別等、市独自の集計要件にも具体的な実現方法を示している ■ ロジックツリー・生成 AI 分析機能、税収推計機能等の任意要件にも幅広く対応している ■ （BI ツール）一般職員であっても直感的に操作・閲覧できる機能・画面構成であり、グラフや地図等が見やすく、業務に活用しやすい提案となっている	27 点
5 構築支援や運用サポート	■ データ抽出助言・現行ベンダ調整、バックアップ・稼働時間・障害復旧等の運用保守体制等の必須要件を全て満たした上で、24 時間 365 日稼働という任意要件にも対応している ■ 研修計画等について、導入時・運用開始後の操作研修だけでなく、データドリブンな組織づくりに資する人材育成や、システム利用の定着のための工夫があるか	12 点

審査項目	審査・評価の対象	配点
6 事業者の信頼性・実績	同種の BI ツール導入実績（特に自治体・同規模団体）が豊富で、実施体制・要員の専門性も高く、安定した事業継続性が認められる	8 点
7 その他（プレゼンテーション）	提案内容が整理され、専門用語に頼らず分かりやすく説明されており、本市の課題解決への熱意や当事者意識が随所に感じられ、質疑応答にも的確に対応できている	15 点
8 見積金額	価格評価点＝配点×（最低提案見積額÷提案見積額） ※少数第一位を切り捨て	10 点
合計		100 点